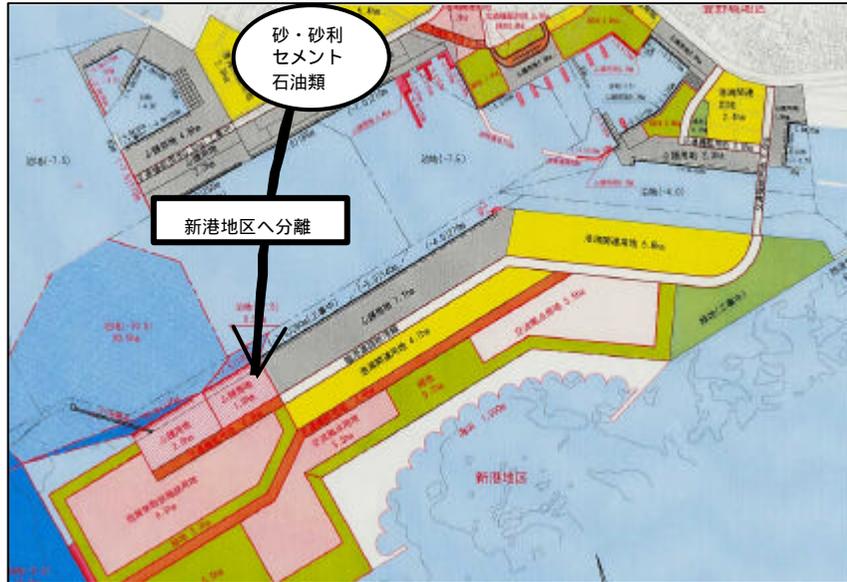


輸送コストの低減、安全性の向上に資する砂砂利・危険物の移転・集約

計画



現在の危険物(石油類)取扱施設の状況



・大型船舶が就航可能になることによる輸送コストの削減

輸送コスト 砂砂利・石油類 年間約4億円の削減

・石油備蓄日数の増加による生活の利便性の向上

備蓄可能日数 10日 25日

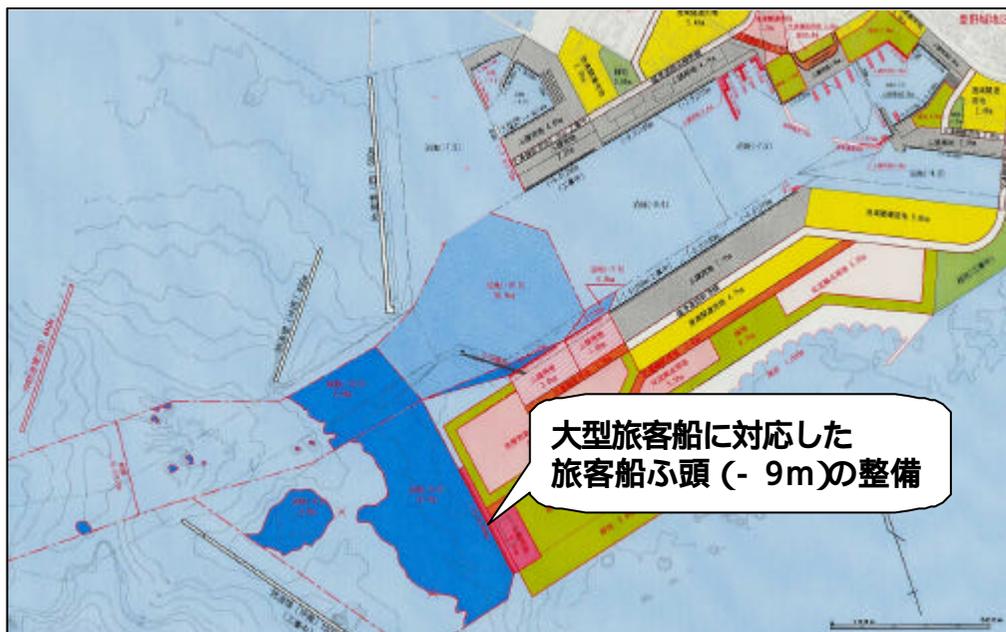
・危険物(石油類)取扱施設の移転による市街地の安全性の向上

(便益 : 石油、砂砂利の輸送コスト低減等)

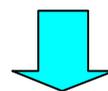
大型旅客船に対応した旅客船ふ頭の整備

計画

現在のクルーズ船の接岸状況



大型旅客船(7万トン級)の就航による 観光客の増加 (年間 約43千人)



経済効果 年間 約13億円

(便益 : 旅客消費額の増加、着岸に要する時間の減少等)